

# 委員会のおうぎ

## 総務 教育

常任委員会

教育委員会

来年度から佐賀総合センターに



委員長 奥本 哲也

**Q** 移動関連の費用の内容は。

**A** トイレの改修や前宮崎医院より土地の寄附があり、その場所を駐車場に整備する費用、事務用品の購入費など。

●令和5年度  
一般会計補正  
■教育委員会佐賀総合センター移動費用  
5570万円



宮崎医院より寄附の土地

**Q** 今後の管理、維持費はどうなるのか。  
**A** 陸上3種競技公認に必要な費用については、幡多6市町村でこれからの一定の負担が生じる。



宿毛市陸上競技場 (山奈町芳奈)

■宿毛市陸上競技場整備費補助金 48万円

●令和4年度  
一般会計決算  
歳入

■企業版ふるさと納税 100万円

**Q** 件数は。

**A** 1件納税で、企業にもメリットが大きく、今後も積極的にPRしていく。返礼品は不要。

## 歳出

■一般職員時間外手当勤務手当 2034万円

**Q** 前年度と比較して、残業の時間等どうか。

**A** NO残業DAYの実施で昨年度より、800万円減額している。

■大方高校魅力化推進協議会補助金他 1816万円

**Q** 成果は上がったか。

**A** 行政がかかわるようになり、不登校の生徒が登校するようになった。入学支度金など保護者より感謝の声が聞かれ、優位に働いている。女子サッカー部員の勧誘も併せ積極的にPRしていく。

■下田の口地区耐震性貯水槽設置工事 1167万円

■中ノ川地区耐震性貯水槽設置工事 935万円

**Q** 40tの同じ貯水槽だが、設置費に差額があるのはどうしてか。

**A** 設置工事の難易度によって金額に差が出る。一応、貯水槽の設置工事はこれで終了する。

■避難誘導灯修繕費 444万円

**Q** どのような修繕か。

**A** 設置時期が分かっているなら、定期的に交換計画を行っているかどうか。



避難誘導灯

**A** 避難誘導灯のバッテリーの老朽化による交換費用で23件分。発注して数か月かかり、費用もかなり高額になって来たためダメになったものから交換していく。

■子ども見守りカメラ設置 163万円

**Q** 見守りカメラの設置場所はどこか。

**A** 3台中2台が更新、新規の1台は佐賀駅に設置した。抑止効果は大きいと思う。

■南郷小学校長寿命化改修工事 3438万円

**Q** 南郷小学校の計画は終わりか。

**A** 長寿命化計画は終わ

りだが、大方中学校の計画が残っている。これから補助金の申請に入る。

●令和4年度宮川奨学資金特別会計歳入歳出決算

**A** 令和4年度の申請件数は32件、子どもの数も減少している。10年前と比べ申請件数が半分になった。貸付額が減少している中、返済額が多くなっている。

**Q** 申請件数は増えているか。

●町立避難所の設置及び管理に関する条例の一部改正  
今年3月、早咲地区の高台に、消防屯所と合築で避難集会所が建築された。これにより、町内の避難集会所は4カ所となった。

## 現地を見て来ました！

9月12日、委員会終了後、今年3月に完成した早咲消防屯所・避難集会所の現地視察を行いました。  
敷地も広く、設備内容も安心して使用できる施設だと思いました。



避難集会所（左）は消防屯所（右）と併設



集会所の板張り広間



集会所の畳の間、奥はキッチン

## 産業 建設 厚生

常任委員会

## 佐賀地区工業用地 熊井地区も調査へ



委員長 濱村 美香  
はまむら みか

**Q** 熊井地区は圃場整備をしている所が多いが、可能な場所があるか。

**A** 現在、東公園、上分地区、馬地区、坂折、横浜地区の高台の5カ所の調査が終了し、概略設計ができています。あと2地点ほど探している。

**カツオのぼり、ワイヤー修繕へ**

■工事請負費

400万円

坂折公園内のカツオのぼり修繕概要は、ワイヤーと滑車、ウインチを交換予定。支柱は交換済みで、今回は実施しない。

## 工業用地の調査 熊井地区など追加

●令和5年度一般会計補正予算

■委託料 179万円

現在佐賀地区で浸水区域外に、工業用地の適地を探しているが、今後、伊与喜校区まで調査を広げるためのもの。



優雅に泳ぐカツオのぼり（坂折公園）

# 令和4年度一般会計・特別会計決算の認定

## ●一般会計決算

### ■林業振興費について

**Q** 町行造林分収事業について、現状は。また、個人事業主への売り出しは可能か。

**A** 伐採の適齢期を迎えたところは、森林組合と協力して実施しており、佐賀地区においては、所有者4、町6の割合で収益を分担している。

しかし、今後、マンパワー不足が課題である。個人事業主への売り出しは可能である。

## 交流事業、町内外から参加可能

### ■町民館事業について

**Q** 紙バンド手芸等、町外の方も参加可能か。

**A** 交流事業のため、町外の方も参加可能。

## 月曜日の診察 月2回が追加に

### ■診療所費について

**Q** 佐賀診療所への医師確保運営補助金は、現状維持のための補助金となっていないか。

**A** 火曜、水曜、金曜と週3回の診察日に、月曜日の診察が月2回増えた点は成果といえる。

### ■衛生センターの長寿命化について

**Q** 年間、かなりの修繕費がかかっている。住民の生活になくってはならない施設であり、建替えをすれば修繕費の削減になるのではないか。

**A** 建替えの必要性も感じるが、膨大な費用が掛かる。完全に機能が停止しないよう修繕していく。



紙バンド教室で、かこ作りに励む参加者  
(令和5年9月 大方町民館)



修繕しながら稼働中の衛生センター（令和5年10月、灘）

## 入野地区宅地造成 安全性確保のため しっかり調査を

### ■基本設計委託について

**Q** 令和4年度の2400万円の設計委託で、完全に配慮した造成ができると判断できたか。

今後、盛り土の安全性を調査し、確実に造成工事ができるように詳細設計については予算確保が必要ではないか。

## ●農業集落排水事業特別会計

**Q** 機能強化の設計、1950万円あまりは、何年を見込んでいるものか。

**A** 100万立米の発生土を活用するためには、ボーリング調査等も必要と考え、詳細設計には1億円程度の費用が掛かると想定している。

## ●漁業集落排水事業特別会計

**Q** 鈴地区の排水施設の老朽化について、修繕か、廃止か。

**A** 漁業集落排水事業は、長期的な修繕計画はなく、国費、県費、受益者の数も考慮しながら今後の方向性を検討していく。

## ●水道事業特別会計

**Q** 上川口取水場所のろ過装置の運用開始は。

**A** 令和6年から令和7年に整備し、令和8年から運用開始の予定。

**A** 機能維持を目的としているもので、令和3年から令和5年に工事を実施する3カ年計画に基づくもの。